

報道関係各位

JJPC実行委員会

第8回全国小中学生プログラミング大会 第2回全国高等学校プログラミング大会 作品募集開始

および、「エリアパートナー」として連携する各地のプログラミングコンテストを募集

各地のプログラミングコンテストと全国規模で連携し、プログラミング教育を後押し

JJPC実行委員会は9月1日、今年度で8回目となる「全国小中学生プログラミング大会」、および第2回目となる「全国高校生プログラミング大会」の作品の募集を開始いたしました。

JJPC(Japan Jr. Programmer Contest)は子供たちの「表現としてのプログラミング」能力を高めるため、2016年から毎年開催されている、日本で最も古い歴史を持つ全国規模の生徒・児童向けプログラミングコンテストです。

これまでに累計3000以上の作品が応募されてきた実績があります。

本大会は全国各地で開催されているプログラミングコンテストとの連携を行っています。具体的には、全国の地方自治体やNPOなどが主催するプログラミングコンテストに「エリアパートナー」となっていたり、それぞれのコンテストで募集内容や開催時期、審査方針も異なりますが、各コンテストで一定の評価を得た作品は本大会の一次審査を自動的に通過するなどして優遇します。

自宅での学びでも、自由研究などでも、あるいは授業や塾、クラブ活動でも、大きな「目標」があることが、子どもたちにとっても有益なものとなるはず。全国の子どもたちのプログラミングへの取り組みがより活性化するよう、多くのコンテストの参加をお待ちしています

第8回全国小中学生プログラミング大会・第2回全国高等学校プログラミング大会

■開催概要

主催：JJPC実行委員会

後援：一般財団法人超教育協会

協賛：富士通クライアントコンピューティング株式会社
株式会社 PFU

協力：秋葉原プログラミング教室

公式サイト：<http://jjpc.jp/>

募集内容：PC・スマートフォン・タブレットで動作するプログラムや、アプリ・ゲーム・ムービーなどのソフトウェア、ロボット・電子工作などのハードウェア。いずれも使用言語や作

品の形式は問いません。ただし、すべてオリジナルでプログラミングしたもの、または自身による改良に限ります。

※開発言語、ツールは問わない

審査基準 :「発想力」、「表現力」、「技術力」

応募資格 :6歳以上18歳以下(2023年4月1日時点)の小学生・中学生・高校生(高専生含む)グループで応募する場合は3人以下。応募は1人(または1グループ)何作品でも可能

スケジュール(予定):

応募開始...2023年9月1日

応募締切...2023年9月30日

入選作品発表...2023年11月1日以降

最終審査会/表彰式...2023年11月26日(日)オンライン開催

■エリアパートナーの募集について

地方自治体・団体等の主催によって全国各地で開催されているプログラミングコンテストと、「エリアパートナー」というかたちで連携しています。相互に開催・募集の告知を行うほか、各地のプログラミングコンテストで優秀賞を獲得するなど、評価の高い作品は本大会の一次審査を自動的に通過する、また本大会の公式サイトで紹介するといったかたちを予定しております。

既にいくつかの大会とは連携の実績がございますが、ご興味・ご関心をお持ちいただけましたら、ぜひ事務局までご連絡下さい。詳細については個別にご相談させていただきます。

■協賛企業の募集について

本大会の主旨にご賛同いただき、活動を支援してくださる協賛企業の募集も開始しております。

大会の各種露出や最終審査会・表彰式でのご出展等による、自社のプログラミング関連商品・サービスの応募者等へのプロモーションや、本大会とのコラボレーションによる、オンラインワークショップの実施やWeb記事の掲載など、プログラミング教育の普及に関わる活動を通じて、みなさまのブランディングやプロモーションに寄与いたします。

是非事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

JJPC事務局

メール info@jjpc.jp

公式サイト <http://jjpc.jp/>